

# 金属柱劣化判定装置



## 概要

探触子を金属柱の地上の露出部分に取り付け、地中部分に向け超音波信号を入射させて反射エコーを地上部で受信し、得られた探傷波形を総合評価します。

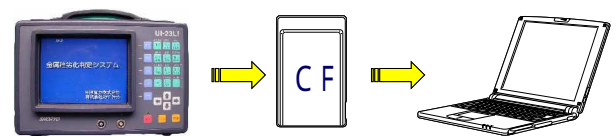
その結果を、装置画面上に腐食程度に応じた4段階（「健全：○」「軽度腐食：△」「中度腐食：□」「重度腐食：×」）で表示をします。測定時の装置は、劣化判定ソフトを組み込んだ探傷器と超音波信号を発受信する探触子とで構成されており、装置からコンパクトフラッシュでデータを取り出し、パソコンでの解析も可能としています。



測定状況

## 特長

掘削することなく金属柱地中部の劣化評価が可能。  
点検時間の短縮



パソコンでの解析が可能

## 仕様

項目	仕様
探傷器画面	6.4 ｲﾝﾁ TFT ｶﾗｰ液晶
データ記録	CF メモリ (探傷データ保存件数: 500 件)
測定範囲	1 ~ 5,000 mm
適用板厚	3 mm以下
ゲイン調整	0.1 dB (最小調整ステップ)



探傷器本体画面 (測定例)

## 共同開発先

株式会社ニチゾウテック

お問い合わせ先 ▶ 中国電力株式会社 エネルギア総合研究所 流通設備担当  
〒739-0046 東広島市鏡山3丁目9番1号 TEL/082-420-0700 FAX/082-420-0706